

## 2016 年度事業報告書

### 1. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業

#### 1)事業の推進 ( )は消費税込

①中田：目標額 660 万円 実績 6,556,666 円 (7,081,184 円) (税込達成率 107.3%)

・A 看板に商品のアピールをこまめに書くことを心がけ、その結果顧客数の増加や売上の向上につながりました。

・4~6 月は順調に目標を達成しましたが、7 月以降は売り上げが伸びずに厳しい事業となり、対策として随時、月ごとの中間点検をして下旬にセールなどの対策を講じました。

・初めてお買得コーナーをつくり、表示額の 20~30%引きにする試みをしました。評判は良く事業に反映することができました。その結果、11 月以降は目標を達成しました。

・11~2 月、萩丸店と物流の循環に取り組み売上向上を図りました。

・1 月に小出し半額セールを企画した結果、売上につながり、また顧客数も増えました。

・他ショップ見学の受け入れをしました。

\*4/28 おだわら竹の花店 1 人、さむかわ店 2 人

\*7/23 六角橋店 3 人

\*8/26 本牧店 9 人

\*11/16 金沢店 12 人

\*2/14 横浜北エリア 11 人

②領家：目標額 540 万円 実績 4,862,324 円 (5,251,292 円) (税込達成率 97.2%)

・広範囲へのチラシ配布の効果で新しい提供者や顧客が増えました。

・年 3 回の定期的なセールの他に食器セール、雑貨セール等季節に合ったイベントを行い、事業に責任を持ちました。

・ボランティアの退会や休会等がありスタッフが一人の時も目立ちましたが、多数の方の積極的な参加がありました。

・ショップのリニューアル後も生花等絶やさず、ボディーに着物を着せて美しさを保つように心がけました。

・他の地域からのショップ見学があり (2 回)、ショップの環境が恵まれている事を再確認しました。

\*7/12 六角橋店 8 人、

\*2/14 横浜北エリア 11 人

③萩丸：目標額 500 万円 実績 4,684,424 円 (5,059,158 円) (税込達成率 101.2%)

・ボランティアの協力を得て店内をリニューアルし、食器棚を木製の見やすい高さの

棚にしました。

- ・店内のコーナーにテーブルと椅子を置いて、誰でも休める空間を作りました。その結果、お客とのコミュニケーションが深まり、またお客同士の交流が図れました。
- ・ボランティアがボランティアを誘うという横のつながりが少しずつできました。
- ・セールチラシは1,000枚を目標に配るよう計画し、ボランティアの協力により実行できました。
- ・「陽だまり」の有効利用を図りました。
  - \*地域に開放すべく働きかけた結果、リメイクバッグ作り(11/2)、エコたわし作り(11/25)を開催しました。しかし定着には至りませんでした。
  - \*お茶会、健康麻雀、生活クラブでは定期的に利用されました。
  - \*使用料は寄付として支援に結びました。
- ・広いスペースを利用して、店内イベントを実施しました。
  - 作品展を開催しました。お客さまの評価も良く、やってよかったとの出品者感想があり、これからも機会を見つけて行ないたいと思います。
  - \*着物フェアのお客様による着物地のリメイクバッグ展(10/26~10/31)
  - \*ボランティアさんの「親子展」(2/13~2/18)
  - \*年末のしめ縄づくりや年始の餅つきなど、地域の人たちと楽しめるイベントを恒例化しました。評判も良く参加が広がってきました。
- ・他ショップからの見学がありました。
  - \*11/16 金沢店 12人
  - \*2/14 横浜北エリア 10人

【期間】 通年

【場所】 泉区内のWEショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 16,103,414円(税込17,391,634円) 目標額1700万円、税込達成率102.3%

## 2) ボランティアミーティングの開催

### ①中田

- ・4回開催しました。
- ・毎回、月次報告とイベント開催を共有しました。また、韓国研修の報告会もしました。
- ・3月にはWE21 ジャパンいずみ防災・危機管理マニュアルのボランティア篇を共有し飲料水、ヘルメットなどの非常用の備蓄用品の設置を確認しました。

### ②領家

- ・全体のミーティングは韓国視察報告会を兼ねて12月に開催し、その他は個別にミーテ

ィングをして、主に日々の作業について再確認しました。

### ③萩丸

- ・ 3回開催しました。普段会えない人同士が顔を合わす貴重な機会となりました。
- ・ 韓国研修の報告会をしました。
- ・ チラシまきの共有もでき、セールに弾みがつきました。
- ・ ミーティングを利用して料理をするのが恒例になっています。今年度はすいどん作りをして、ボランティア同士の親睦を図りました。

【期間】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 ショップのボランティア

## 2. アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業

- 1) 熊本震災支援については、NGO 団体の活動を調査し、シャンティー国際ボランティア会に支援をしました。

【期間】 4月1日～5月31日

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 99,329 円

- 2) 緊急支援としてジュマネットからミャンマーの先住民族迫害の支援要請があり、人道的支援と捉えて支援をしました。その他通常支援についての詳細は資料参照

【期間】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 カンボジア、バングラデシュ、日本などの社会的に立場の弱い女性や子どもたち

【事業高】 110 万円

## 3. 地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業

### 1) キャンペーンの実施

#### ① 貧困なくそうキャンペーン。(10月)

今年度も国内の貧困をテーマにして、DV 被害者の自立を支援している NPO 法人「共同の家プラン」を支援先に決定しました。プランとコラボしてチラシを作成し、地域にまきました。

【期間】 10月1日～10月31日

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】主に泉区の市民

【事業高】110,000円

②愛のチョコ募金キャンペーン（放射能などを含めた核と子どもの影響について知る）

今年度は、チョコだけでなく、イラクでの子どもセンター建設費用として絵葉書の販売にも取り組みました。

【期間】12月～1月

【場所】泉区内のWEショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】主に泉区の市民

【事業高】81,000円

③東日本震災キャンペーン（3月）

各ショップでチラシ配布とパネルを展示しました。また支援先は昨年同様に福島の子どたちのリフレッシュ事業を推進しているNPO法人ふくしま支援・人と文化ネットワークに決定しました。当日は寄付の為に足を運んでくれる客も目立ち、キャンペーンも定着してきました。

【期間】3月1日～3月31日

【場所】泉区内のWEショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】主に泉区の市民

【事業高】113,815円

## 2) 共育事業

### 1) WE 講座の開催及び参加

支援先の情報を共有するための講座の開催、また、他地域開催の講座に参加しました。

\*5/24 「ふくしまの今」

\*9/3 旭・ほどがや主催「日本と原発」映画 10人参加。

\*10/12 ほどがや主催：国内の貧困の構造を知る…もやい理事長

\*11/26 WE21 主催：放射能の内部被ばくを知る

### 2) 地球のステージの開催（8/21）

生活クラブグループとともに、東日本震災をテーマに「地球のステージ」を企画・実施しました。区内の小中高等学校、社協、区役所などに出向き、ポスター依頼と参加の呼びかけを行いました。また、駅のポスター展示や新聞社への広報など行った結果、神奈川新聞社の取材を受け、翌日の朝刊に掲載されました。（参加者 230人）

【期間】通年

- 【場所】 横浜市内  
【対象者】 主に泉区の市民  
【事業高】 47,385 円

### 3) 招聘事業

カンボジアの女性スタッフの招聘は現地の事情でできなかったため、韓国の招聘を模索するために、理事たちを韓国の慶尚南道の地域自活センター視察に派遣しました。今までの繋がりをより深めることができました。

- 【期間】 10月8~11日  
【場所】 韓国・慶尚南道地域自活センター  
【対象者】 役員やスタッフ 4人  
【事業高】 111,112 円

### 4) フェアトレード事業

ジンジャーティーや福島の物産などを販売して、生産者の支援に繋がりました。

- 【期間】 通年  
【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店  
【対象者】 主に泉区の市民  
【事業高】 62,505 円

### 5) ネットワークを広げて、問題解決を図りました。

- ① 3/17 シンポジウム「自分で選びたい！原発に頼らないエネルギー」の開催  
他の WE21 地域 NPO と連携して開催しました。
- ② 地域市民団体、企業との連携を図りました。  
「トムトムの家」と連携して段ボール回収や「WE 油田」で家庭の廃油回収をしました。
- ③ 生活クラブ泉コモンズのイベントに参加しました。  
・ 5/31・10/25 のコモンズのまつりに出店し、アピールしました。
- ④ 小学校への啓発に取り組みました。  
「地球のステージ」開催時には、区内の小中学校を訪問し、活動アピールとポスター貼り  
のお願いをしました。また、招待チケットでの参加もありました。

## 4. 事業の広報普及を図る事業

- 1) ショップちらしや広報紙を充実させ、発行しました。
  - ・ 機関紙「1・2・3」を年 2 回発行しました（9 月、12 月 各 5000 枚）  
発行部数を増やし、活動を知らせるために、地域に配布しました。
  - ・ 夏・冬のセールの統一ちらしを作成し、広く地域に配布しました。その結果が売上向上につ

ながら、ちらしまきの重要性を確認しました。また、着物セールのちらしを外注しました。

2)HP を充実させました。

「ワーコレほっとリンク」と HP 制作及び管理の契約を結び、充実を図りました。常に情報を更新し、若いお客の関心を高めました。

3)リーフレットを作成しました。

今年度は横浜市の夢ファンドの助成を獲得し、物語的な内容のリーフレットを作成し、人目を引くリーフレットになりました。

【期間】 通年

【場所】 主に泉区内

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 525,384 円

5. 組織活動

1) 会員拡大

会員目標 60 人でしたが、未納者 4 人、新会員 1 人で 48 人に留まりました。

未納者への働きかけが課題です。

2) 社会的な課題を解決するために、提言活動に取り組みました。

プロサバンナ意見書に賛同しました。

3)ネットワークの拡大

地球のステージイベントでの協賛、コモンズイベントに参加(10/25)など生活クラブとの連携を図りました。

4) 危機管理として防災グッズを整えました。

5) 理事会を開催し、事業に責任を持ちました。